

平成28年度 清原南小学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が評価計画、網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す児童像含む）

人間尊重を基盤に、知・徳・体の調和のとれたたくましい児童の育成を目指し、日本の伝統や文化を大切にし、平和な国家の形成者として、21世紀を担う心身ともに健康で心豊かな子どもを育成する。

たくましい子	元気に運動し、健康でたくましい心と体をつくる。
思いやりのある子	ルールやマナーを守り、協力して生活する。
よく学ぶ子	基礎・基本を身に付け、進んで学習する。

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

恵まれた自然環境と、約140年の長い歴史と伝統を有する本校に勤務することに誇りと責任をもち、子どもへの愛と同僚との和をもって児童・保護者・地域の方々と共に歩み、自らの資質を高め、教育目標達成のために全力を尽くす。

また、先人に感謝しつつ、母校への誇りと自分の尊厳を高めるような教育活動を展開し、子どもたちに「未来を拓く人間力」を身に付けるため、児童・教職員・保護者・地域が連携し「地域に開かれた信頼される学校づくり」を推進する。

3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

- 1 地域に開かれた信頼される学校づくりの推進
- 2 清原地域学校園構想に基づいた小中一貫教育の充実
- 3 高い指導力と情熱をもった教職員の人材育成
- 4 基礎学力の充実
- 5 言語力や読解力の育成
- 6 教育的ニーズのある児童への指導体制の整備
- 7 社会性の醸成
- 8 健康や体力の増強・食育の推進
- 9 家庭や地域との連携の強化

[清原地域学校園教育ビジョン]

自己を見つめ、自己のよさを生かした夢の実現に向けて、主体的に取り組む児童生徒の育成
～キャリア教育を核として～

4 今年度の重点目標（短期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

- 【学 校 運 営】○清原地区地域学校園構想としての取組を充実させ、子どもたちの「生きる力」を育み、職員間の連携を深める。
- 【学 習 指 導】・基礎的・基本的な学習内容の定着化を図り、更に学び合いを通して自ら学び考える児童の育成を図る。
- 【道徳教育（児童生徒指導）】○あいさつ運動を始め、児童間のコミュニケーション能力を高める活動を通して、自分で判断し行動する児童の育成に努める。
- 【健康（保健安全・食育）・体力】○楽しく体力づくりができる環境や健康について学ぶ機会を充実させ、自らの健康や体力づくりに積極的に取り組む子の育成に努める。

5 自己評価（評価項目のAは市共通、Bは学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
学校運営の状況	A 1 学校は、活気があり、明るくいいきとした雰囲気である。 【数値指標】 全体アンケートの「私は今の学校が好きです。」 児童肯定的回答 80%以上	教職員は子どもの悩みを把握し、効果的に教育相談を実施したり、活気ある活動を充実したりする。 1 教育相談の充実及びQ—Uテストの活用により、児童同士の人間関係づくりに努力する。 2 学校行事や児童会活動・委員会活動を工夫し、学校生活に潤いを与える。		【達成状況】 【次年度の方針】
	A 2 教職員は、組織の一員として熱心に教育に当たっている。 【数値指標】 全体アンケートの「先生は、大切なことを熱心に指導してくれる」 児童肯定的回答 80%以上	教職員は児童が自己充実感をもって学校生活が送れるよう教育活動を工夫する。 1 学習内容定着度調査の結果をもとに、本時のねらいを児童に分かるように提示し、個に応じた指導と学び合いのある分かる授業を目指す。 2 積極的・組織的な児童指導を充実し、規範意識を高める。		【達成状況】 【次年度の方針】
	A 3 児童は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。 【数値指標】 全体アンケートの「児童は授業と生活のきまりやマナーを守って生活している。」 児童肯定的回答 80%以上	児童情報交換会を活用して全職員が共通の認識をもちながら、さまざまな場で子どもにかかわり、それを児童情報交換会で報告する。 1 <u>「清原地域学校園の方針・約束・一日」を積極的に活用する。</u> 2 下校集合時にきまりやマナー、安全面について話をする。		【達成状況】 【次年度の方針】
	A 4 教職員は、分かる授業や児童にきめ細やかな指導を行い、学力向上を図っている。 【数値指標】 全体アンケートの「先生方の授業は、分かりやすく、一人一人に丁寧に教えてくれる。」 児童肯定的回答 80%以上	机間指導を行い、一人一人の学習状況を見取り支援するとともに、友達同士学び合う場を設定した授業を行う。 1 習熟度別学習等、個に応じた場面と学び合いの場面を設定する。 2 児童の振り返りの場を設定し授業改善に役立てる。		【達成状況】 【次年度の方針】

A 5 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。 【数値指標】 全体アンケート「先生方は、いじめが許されないことを熱心に指導してくれる。 児童肯定的回答 80%以上	いじめの未然防止、早期発見及び早期解消のため、児童理解に努め、信頼関係を築く。 1 年2回の「いじめゼロ強調月間」では、関連する道徳の授業を実施する。 2 日頃より児童の様子を観察するとともに、学級活動及び日常生活の中でいじめは許されない行為であることを継続的に指導する。	【達成状況】 【次年度の方針】
A 6 日課、授業、学校行事などの教育課程は、適切に実施されている 【数値指標】 全体アンケートの「学校の日課、授業、行事等は適切に実施されている。」 保護者肯定的回答 80%以上	時数管理を適切に行い授業にじっくりと取り組める環境を生み出す。 1 授業時数を確保し予備時数を有効的に活用する。 2 土曜授業の趣旨を踏まえ、教育活動の充実に努める。	【達成状況】 【次年度の方針】
A 7 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われ、開かれた学校づくりが進められている。 【数値指標】 全体アンケートの「学校は学校だよりや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している。」 保護者肯定的回答 80%以上	学校だよりや各種通信、ホームページを通して定期的に情報を発信する。 1 学校公開を積極的に行う。 授業参観 学校公開日 土曜授業 運動会 清南持久走大会 音楽集会・委員会活動発表 清南まつり 他	【達成状況】 【次年度の方針】
A 8 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った地域の学校づくりが推進されている。 【数値指標】 全体アンケートの「学校は家庭、地域、企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている。」 保護者肯定的回答 80%以上	学習ボランティアや企業と積極的に連携を図った教育活動を行う。 1 学習ボランティアを計画的に導入し、授業への参画を図る。 2 <u>地域協議会や清原地域学校園と連携を図り、外部人材の活用を推進する。</u>	【達成状況】 【次年度の方針】
A 9 校内は、学習にふさわしい環境となっている。 【数値指標】 全体アンケートの「学校は清掃がしっかり行われ、学習しやすい。」 児童肯定的回答 80%以上	環境の美化に努める。 1 日々の清掃活動について振り返るとともに、学級活動の中で清掃の仕方や心構えを身に付ける。 2 ボランティアティーチャーと連携し、季節に応じた潤いある環境を整備する。	【達成状況】 【次年度の方針】

	B1 教師の授業力を高めるため、互いに授業を公開し、教師としての資質・能力の向上に努める。 【数値指標】 全体アンケートの「校内研修を通して学び合い、自らの指導に生かすことができた。」 教職員肯定的回答 80%以上	全職員が授業を公開し、授業研究を行う。 1 考えを深め合える授業研究会を目指した校内研修を行う。 2 話し合いの場を通して、同僚性を高める。 3 地域の学校と連携を図り、研修を一層活性化する。	【達成状況】 【次年度の方針】
教育活動の状況	A10 児童は、進んであいさつをしている。 【数値指標】 全体アンケートの「児童は時と場に応じたあいさつをしている。」 児童肯定的回答 80%以上	元気にあいさつし、場に応じた言葉遣いを指導する。 1 年に2回、児童会主催のあいさつ運動を実施し、家庭や地域と運動推進の呼びかけを行い、意識を高める。 2 あいさつの習慣化を図るためPTAと児童会が協力し、標語を募集し作品の表彰や掲示を行う。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A11 児童は、正しい言葉づかいをしている。 【数値指標】 全体アンケートの「児童は時と場に応じた正しい言葉づかいをしている。」 児童・教職員肯定的回答 80%以上	学校や地域が一体となって場に応じた言葉遣いを指導する。 1 VTを活用した授業を取り入れ、場所や相手に応じて正しい言葉遣いができるよう啓発していく。 2 時と場に応じた話し方について全職員が共通理解を図り、正しい言葉遣いを指導する。	【達成状況】 【次年度の方針】
	B2 全職員が子どもの人権を尊重し、法令を遵守しながら職務を遂行する。 【数値指標】 全体アンケートの「教職員は子どもの人権を尊重し、法令を遵守しながら職務を遂行している。」 保護者肯定的回答 80%以上	すべての教育において子どもの人権を尊重した活動を行う。 1 教師自らが言語環境を整える。 2 人権週間に環境を工夫したり、人権に関する授業を実践したりして、人権意識を高める。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A12 児童は、進んで運動する習慣を身に付けている。 【数値指標】 全体アンケートの「児童は休み時間や放課後などに進んで運動している。」 児童肯定的回答 80%以上	進んで運動ができるよう目標や行事を設定する。 1 持久走大会や鉄棒・水泳・縄跳び検定等で自ら目標をもって練習を重ねることができるよう教師のサポート体制を構築する。 2 「うつのみや元気っ子プロジェクト」のミニマム達成をねらって、運動量の多い体育の授業を実践していく。	【達成状況】 【次年度の方針】

学 習	A13 児童は、栄養のバランスを考えて食事をしている。 【数値指標】 全体アンケートの「児童は好き嫌いなく給食を食べている。」 児童肯定的回答 80%以上	コミュニケーションを通した食の大切さを啓発する。 1 各種たよりやお弁当の日などを通して、栄養や食材について話し合う機会を設ける。 2 懇談会、各種会合等を通し、食や生活習慣へのかかわり方の大切さを啓発したり、栄養士と連携を図った授業を工夫したりする。	B	【達成状況】 【次年度の方針】
	B3 児童は、自分の体を大切にし、健康に気を付けて生活しようとしている。 【数値指標】 全体アンケートの「遊びや下校後うがい、手洗いをしたり、けがをしないよう気を付けたりしている。」 児童肯定的回答 80%以上	自分の体は自分で守ることの大切さを指導する。 1 休み時間や下校後の手洗い、うがいや衣服の調整等を指導する。 2 養護教諭と連携し、保健の授業や学級指導の授業を充実させたり、保護者等への啓発を図ったりする。 3 遊びの中で、道具や施設の使い方やきまりを指導する。		【達成状況】 【次年度の方針】
	A14 児童は、進んで学習に取り組んでいる。 【数値指標】 全体アンケートの「児童は、進んで話し合うなど、積極的に学習している。」 児童肯定的回答 80%以上	意欲的に取り組むような発問の工夫、教材の開発、学習形態等について、教職員同士で考えを提案し、実践する。 1 個に応じた作業プリントや教材等を工夫し、意欲的に授業に取り組むことができるようにする。 2 学習形態を工夫し、互いの考えを認め、学び合いができるように努める。		【達成状況】 【次年度の方針】
	A15 児童は、落ち着いて学習に取り組んでいる。 【数値指標】 全体アンケートの「児童は授業中に先生や友だちの話をよく聞くなど落ち着いて学習している。」 児童肯定的回答 80%以上	基本的な学習態度について、全職員が共通理解を図り、実践する。 1 話の聞き方・発表の仕方やノート使い方について、指導の徹底を図る。 2 授業開始時刻を守り、学習の準備を行う等落ち着いて学習に取り組める態勢を整える。		【達成状況】 【次年度の方針】

	B4 児童は、家庭学習の習慣を身に付けている。 【数値目標】 全体アンケート「宿題や自主学習をすることが習慣化されている。」 児童・保護者回答 80%以上	「清原っ子家庭学習の約束」により家庭学習の習慣化を家庭と連携しながら推進する。 1 授業参観や懇談、学習だよりなどを通じて、機会あるごとに保護者へ状況を知らせる。 2 家庭学習に対して適切なコメントをする等、児童の意欲を高めるようにする。	【達成状況】 【次年度の方針】
本校の特色・課題等	B5 本や地域、友達とのふれあいを通して人間関係を深め、心の豊かな児童を育成する。 【数値指標】 全体アンケートの「読み聞かせなど地域の方とふれあうことは楽しい。」 児童肯定的回答 80%以上	1 本とのふれあい：朝の読書活動を充実するとともに、調べ学習を充実したものにする。 2 地域とのふれあい：<u>あいさつ運動や地域ボランティア、体験農園活動等を通して人間関係を深める。</u> 3 人とのふれあい：縦割り班活動や学校行事等を通し、リーダーシップ、思いやり、協調性などを育てる。 4 学習ボランティアの充実により、教育活動を豊かにする。	【達成状況】 【次年度の方針】

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

6 学校関係者評価

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。